

## 教 育 民 生 委 員 会 会 議 録

1. 日 時 平成21年5月18日(月曜日)  
午後2時57分~午後3時08分
2. 場 所 委員会室
3. 出席委員 布施文子 委員長 河本芳久 副委員長  
徳並伍朗 委員 大中宏 委員  
原田茂 委員 山本昌二 委員  
萬代泰生 委員 有道典広 委員  
秋山哲朗 議長
4. 欠席委員 なし
5. 出席した事務局職員  
重村暢之 局長 岩崎敏行 係長  
佐伯瑞絵 係長
6. 説明のため出席した者の職氏名  
村田弘司 市長 林繁美 副市長  
山田悦子 市民福祉部長 田代裕司 市民福祉部地域福祉課長

午後2時57分開会

委員長（布施文子君） それではお疲れ様でございます。只今より教育民生委員会を開会いたします。先程の本会議におきまして本委員会に付託されました議案1件につきまして審査いたしますのでご協力をよろしくお願いいたします。

それではこれより審査を始めます。議案第7号平成21年度美祢市住宅資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。執行部より説明をお願いいたします。田代地域福祉課長。

市民福祉部地域福祉課長（田代裕司君） 議案第7号平成21年度美祢市住宅資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）についてご説明いたします。議案につきましては、13ページから始まっております。これは平成20年度決算見込みにおきまして、住宅資金の償還金の未納により、平成20年度歳出見込みが3,857万7,000円であるのに対し、歳入見込みが466万6,000円となり、差引3,391万1,000円の歳入不足が見込まれます。これを繰上充用するため平成21年度予算の補正をお願いするものであります。続きまして、22ページ、23ページをお開き下さい。以上によりまして、歳出につきましては前年度繰上充用金3,391万1,000円お願いをいたしまして、歳入でございます。20ページ、21ページをお開き下さい。2款諸収入の住宅資金貸付金元利収入といたしまして、同額の3,391万1,000円を追加補正させて頂くことをお願いするものであります。同じく13ページにお戻り下さい。以上の補正によりまして既定の予算の歳入歳出それぞれ3,391万1,000円を追加し、歳入歳出予算それぞれの総額を3,596万円とさせていただくものであります。よろしくお願いいたします。

委員長（布施文子君） 説明が終わりました。本案に対する質疑はございませんか。  
はい、大中委員。

委員（大中 宏君） この未納額というのは20年度末の分についてはわかりますけど、これから先というたら大変語弊があるんですけど、まだ21年度、22年度、23年度それぞれかなり固定的なものがこの中にあるのではないかと思います。これが年々同じ人そういう形のものがあると思いますので、ここに書いてあるのは全部で9人しかいないんですけど、こういうものを長期的に見てといたしますか、いわゆる21年度、22年度、23年度とかそういうようなものの数字がわかれば、またそれに対する対応をどういうふうにするかというのがあればお答え願いたいと思います。

委員長（布施文子君） はい、田代課長。

市民福祉部地域福祉課長（田代裕司君） 委員のおっしゃるとおりでありまして、既に償還期限を終えてる人たちの未償還部分が多くございます。計9件あるわけですが、その中には生活が大変困難であって、今おっしゃるとおり全員で9名おります。その中をいろいろ精査してみますと生活が困難なもの、また保証人も同じく困難であってなかなか納入いただけない。といいましてもやはりこれは貸付金でございますので一生懸命我々も努力して参ってるところでございます。この21年度、22、23、今後におきましてもこの滞納分の徴収につきましては、月末を中心に隣戸訪問、電話催告など随時実施してまいる所存でございます。特に盆前、年末、この期間中につきましても徴収期間といたしまして定め、精力的に催告を行ってまいります。なお、きちんと毎月払ってくれる方4名いらっしゃいます。また偶数月の年金月に払ってくれる方が1名いらっしゃいます。このあたりとの整合性といいますか、バランスを考えた時に他の方々に対してもきちっと払っていただけるよう精力的に隣戸訪問などを実施してまいる所存でございます。以上でございます。

委員長（布施文子君） その他質疑は。はい、有道委員。

委員（有道典広君） ほとんど問題ないと思うんですけど、新規とか言うのはないんですか。もしありましたらこういうふうに滞納が増えるという貸出しの住宅金融公庫とかいろんな面で審査とかあるんですけど、その辺の審査状況等のがあまかったんかどうかわかりませんがそういったものもあるんでしょう。

委員長（布施文子君） はい、田代課長。

市民福祉部地域福祉課長（田代裕司君） 委員さんのご質問にお答えいたします。一番新しい年度が平成8年度でございます。それ以降は貸付実態はございません。平成20年度決算を終えまして、滞納繰越分は当然出てまいりますけど21年度以降現年分の当初決められた償還計画は当然ついて参りますけれども平成8年度以降につきましては地域の貸付は実態はございません。

委員長（布施文子君） よろしゅうございますか。そのほか質疑はございませんか。

はい、萬代委員。

委員（萬代泰生君） 今の回答の中で平成8年度が最終的な貸付だという表現がございましたが、この償還の計画の最終年度は今どのように考えておられます。何年になってるんですか。それまでは毎年毎年この繰上償還というものが生じてくるのではなからうかと思いますが、その最終年度は何年になっていきますか。

委員長（布施文子君） はい、田代課長。

市民福祉部地域福祉課長（田代裕司君） 萬代委員さんのご質問にお答えいたします。先程平成8年度の貸付が最新の貸付というふうにお答えいたしました。この最終償還年度は平成33年度であります。以上です。

委員長（布施文子君） 萬代委員よろしゅうございますか。はい、有道委員。

委員（有道典広君） 今、萬代さんの質問のちょっと追加なんですけど、ということは33年まで一応組んでますけど戻さない人がおれば今からこの赤字が毎年出て来るわけですよね。そういう意味ですね。

委員長（布施文子君） はい、田代課長。

市民福祉部地域福祉課長（田代裕司君） その通りでございます。

委員長（布施文子君） よろしゅうございますか。ほかに質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（布施文子君） それではご意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（布施文子君） それではこれより議案第7号平成21年度美祢市住宅資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）を採決いたします。本案について原案のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（布施文子君） 全員異議なしと認めます。よって議案第7号は原案のとおり可決されました。

以上もちまして、本日の本会議で本委員会に付託されました議案1件につきましての審査を終了いたします。その他委員の皆様から何かございましたらご発言をお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（布施文子君） ございませんか。それではこれにて本委員会を閉会いたします。ご審査、ご協力誠にありがとうございました。お疲れ様でございました。

午後3時08分閉会

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

平成21年5月18日

教育民生委員長

布施文子